

---

# 采配みたいな感じです

大山マルティ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

采配みたいな感じです

### 【Nコード】

N0635D

### 【作者名】

大山マルティ

### 【あらすじ】

団長こと高畑は巻き貝とハゼ釣りがキレてるから、一旦車置きに帰ってまた来ます。

酒飲んだの？奥さん！！

そうです、高畑さんの趣味は釣りです。

雨の降る日も風の吹く日もハゼ釣りです。

ハッスル半分ハゼ半分、歩く姿は会議好き。

「やっぱり俺に会いたいだね。」

「ちんすこう？」

アキラは捻り《ネジリ》ながら聞いた。

オツケー、それでいい！それでいい！！

今日も朝からヒゲ剃りの毎日です。

今日もやつつけの毎日です。

「明日晴れたら、ドッチボール吸うか？」

面接完了します。

閑話休題

「久しぶりだな、空なんか見るの！！」

巻き貝は裏声で言った。

「お前、声高っ！！」

今日の高畑はツッコミがキレてる。（囲碁の時みたい）

「また昔みたいに屋根裏で飲みたいな！！」

ああ、忘れていたが高畑は団長だ。

「ミクロネシア」

意地悪ではなく本気なのだ。

だからといってチラシは配らないが…。

「初乗り料金つてさ…」

そこまで言つと、巻き貝はハッスル半分くらいになった。

村瀬についての説明もしておこう。

寿司に喩えると二ノミヤ程度だ。

律義な会議好きです。

（阿鼻叫喚アピール中）

こうして俺達四人の旅が始まった。

（いずれはこうなると思っていたが…）

「いやいやいやいや。こうして見るとなかなかどうして…」  
サクラは張り切ってる時はこうなる。

あつ、花井の話だったっけ。

うーん、風邪ひいた記憶しかないなあ。

もうこのくらいでいいですか？

いいですか？

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0635d/>

---

采配みたいな感じです

2010年10月10日08時18分発行